



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
 チャーター認証日 1989年5月 2日
 チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
 2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
 PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
 (但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
 第二例会：翌々週火曜日 午後6：00

2020年10月号ブリテン 第361号

2020-2021年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right
 強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
 「VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP」(デンマーク)
 「Make A Difference」(シンガポール)
 「変化をたのしもう！」(東京武蔵野多摩)
 「変わるに挑戦！」(東京サンライズ)
 「変えよう！変わろう！ワイズと共に」

会長 立田 佳明
 副会長 菰 渚光彦
 書記長 津 徹
 会計 柴田 弘子
 直前会長 小山 久恵
 担当主事 大津 桃子

Our Motto 国際標語
 国際会長 Jacob Kristens
 アジア太平洋会長 David Lua
 東日本区理事 板村 哲也
 あずさ部部長 御園生 好子
 サンライズ会長 立田 佳明

10月第一例会のお知らせ

とき 10月8日(木曜日) 17：00～
 ところ 東京YMCA山手センター
 Zoom併用ハイブリッドにて開催
 とうばん (巻組) 小山(久)、泉、内迫、菰渚、立田、

◆プログラム長津

開会点鐘	会長
ワイズソング・ワイズの信条	一同
会長挨拶	会長
ゲスト・ビジターの紹介	会長
『部会開催に向けて最終打ち合わせ』	
協議・報告・連絡事項	会長・各担当
YMCA報告	大津主事
ハッピーバースデー	会長
にこにこ・一分間スピーチ	出席者全員
閉会点鐘	会長

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で

10月以降の予告

10月24日(土) 第二(お散歩)例会 会場未定 12：00～
 11月12日(木) 第一例会 山手センター 17：00～
 ◇予定です。状況によりハイブリット例会に切り替えます。
 11月24日(火) 第二例会 山手センター 17：00～
 ◇予定です。状況によりZoom例会に切り替えます。

9月第一例会の報告

小山久恵

9月10日(木)17時から山手センターで開かれました。広いお部屋の真ん中に、机と椅子がこじんまりと置かれ、一人分ずつ間を空けてすわりました。

体調を崩していた立田会長が出席できるようになり、早速開会点鐘で始まりました。まずは会長交代式を行い、その後、部大会の役割分担、プログラムの内容について話し合いました。

今回も飲食禁止なので、テイastingタイムはなく、卓話もないため、ハッピーバースデーとニコニコで閉会点鐘となりました。

次回の例会は、山手センターとZoomのハイブリッドで行う事になりました。

【次頁へ続く】



10月のハッピーバースデー

5日 飯野 毅与志 さん
 5日 小山 憲彦 さん
 24日 柴田 弘子 さん
 27日 深田 晶也 さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
 青少年のためにYMCAに尽くそう
 世界的視野を持って国際親善を計ろう
 義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

9月例会出席者

在籍 (内広義会員 3名) 19名
 メン 11名
 メネット・コメット 0名
 ゲスト・ビジター 0名
 出席率 58%

●9月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：4,014円(累計：5,714円) ●プルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)



例会終了後、久しぶりに伊丹亭へと繰り出し、楽しい時間を過ごしました。

出席者 立田会長、飯野、大津主事、小山(憲)、小山(久)、菰淵、柴田、長津、御園生

9月第二例会報告

大谷博愛

9月第二例会が9月22日(火)16時からZoomで行われました。テーマは10月17日に行われる部会の役割分担の確認とプリテン原稿の割り当てでしたが、スムーズに進行されました。最後は参加者一人ずつ近況を述べ合って、和やかに会を閉じました。

このネットによる例会も3月以来回数を重ね、メンバーの皆さんも慣れてきました。当初は操作上の不具合だけでなく、ネット会議そのものに慣れていないため、皆さん独自のペースで話をするものから発言が重なって話の内容が聞き取れず混乱をきたしていました。ところが、徐々に慣れて来て、誰かが話している時は発言を控える奥ゆかしさを皆さんが身につけ始めました。ところが、この自粛ムードが浸透すると、沈黙会議になってしまいます。ですから、進行を取りしきる人と多弁な盛り立て役がいないと、無駄な会議になってしまいがちです。幸いサンライズには自然な形でこれらの役を担ってくれる人が生まれてきます。今ではネットでも意味のある会議が行われるようになってきました。

参加者は、泉さん、小山(憲)さん、小山(久)さん、菰淵さん、柴田さん、長津さん、御園生さん、大谷の計8人でした。飯野さん、中村さんはトライしたのですが入室できませんでした。

部長公式訪問「東京西クラブ」

御園生好子

9月17日(木)東京西クラブ例会に部長公式訪問をしました。今年度はコロナ禍の為にキャンセルが多く久しぶりの部長公式訪問でした。

例会プログラムは盛り沢山で出席者も20名に及ぶ賑やかな例会でした。

国際ホテル専門学校の二人の留学生(ミャンマー、ベトナムから)に「私費留学生奨学金贈呈式」が有り、将来のホテルアークを激励しました。

時間が有れば2人にもっと自国の事など、お話を伺いたかったと思いました。

卓話はNPO法人フードバンクネット西埼玉理事の丸茂真依子さんの「フードバンクに期待されている事」

フードバンクとは? フードバンクはどのような活動しているか? フードバンクが何故いま必要か?等パワーポイントを使用してご説明頂きました。

Zoomでお会いしている方々もいらっしゃいましたが、やはり直接顔を会わせてお話すると楽しさも倍増するようです。



【東京西クラブの例会での御園生部長、江原部会計、小山部書記。】

強調月間：EMC—E

会員増強委員会

Extension, Membership & Conservation

クラブ拡張(新クラブ設立)、会員増強(新入会員獲得)、維持啓発運動(会員意識の高揚)

ワイズメン運動の拡大強化を図る、絶えざる課題として努力を続ける必要があります。

1997年、日本区が東西に分割されて時には東日本区には1,246名の会員がいました。23年たった2020年7月1日現在、東日本区の会員数は830名まで減少してしまいました。高齢化も進みました。東日本区発足当時54.4歳だった平均年齢も65.3歳になりました。昨年度は65名の入会者に対し84名(物故者10名)の退会者がありました。悲しいかなマイナス19名はましな方です。

会員減少に歯止めが掛からない危機的現状を憂い、東日本区では「Change! 2022推進委員会」を組織し、ワイズ100周年、東日本区25周年の2022年には会員数を東日本区発足当時の1,246名に回復させようと鋭意活動中です。その一環として新クラブの設立を推進しています。国際の基準も緩やかになり、かつては20名だった新クラブの会員数も5名にまで引き下げられ、作るのも容易くなりました。小さく生んで大きく育てる。会員増強の一番の近道は、新しいクラブを作って育てる事。年寄りの多いクラブに若いメンバーを誘うことの困難さより、若者のクラブを作ることをサポートして、年寄りクラブが育てて行くことがワイズの若返り、拡張に繋がることだと考えられます。頑張っって新クラブを作りましょう。

柴田弘子

未知の新型コロナウイルスに振り回されて早8ヶ月。最近
は薬局やドラッグストアから買いだめで消えていた、エタ
ノール、消毒用エタノール、マスク、トイレトペーパー、
ティッシュペーパー、石鹸など店頭に並ぶようになりました。

風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いたら新型コ
ロナ相談窓口へ等々話題になり始めたコロナ禍の中、往診も
病院に行くのもまず電話で対応のため、ホームドクターから
夫のバイタルチェックを毎日することを勧められました。

どうも電子体温計の測定がおかしい。電池切れかと良く説
明書を読むと、電子体温計は表示の色が薄くなったら買い替
えをお勧めしますと書いてありました。電池は変えられず要
は使い捨てでした。我が家に他にもありましたが、簡単に測
れるのをと思い非接触体温計を買いに薬局に行きました。体
温計は品切れ。医療関係でも全く手に入らず困っていると聞
き、注文せず帰りました。国産とはいえ体温計の部品も、
ガーゼや晒までも中国から入ってこないためと聞き、命を守
る食も医療に必要な物も、ここまで他国から輸入し、頼って
いる事に複雑な思いです。4ヶ月ほど経った9月初旬非接触体
温計が入ったので、薬局から連絡をもらい手に入れること
ができました。いまだに医療関係はあらゆるものが品薄で、
冬にはインフルエンザと新型コロナウイルスの感染再拡大が
懸念されています。

政権が変わりどのような方向に向かうのか。
三密はウイルスから命を守るため、三助(自助、共助、公助)
は自己責任で切り捨てられる事の無きよう、国民に寄り添い
守る言葉であってほしいと思います。

強調月間：YES

ファンド委員会

YES=Y s Extention Support (ワイズ新クラブ設立を
目指す目的の基金)

YESプログラムの目的は新クラブの設立を進めるクラ
ブ、会員を支援するためのものです。このプログラムへ
の献金は新クラブ設立支援のために使われます。アジア
太平洋地域に集められた献金は、エリアの中の区に配分
されます。今年度の東日本区の献金目標は、一人当たり
500円です。ご協力をお願いします。

第24回あずさ部部会

キャビネット

第24回あずさ部部会が、10月17日(土)13:00より高尾の森
わくわくピレッジで、東京サンライズのホストで開催されま
す。十分な三密への対応を整えた、久々の対面式の集まりに
なります。開会セレモニーの後、会食をしながらの挨拶や祝
辞、報告等を済ませ、お楽しみタイムでは、浅羽さんのグ
ループによるジャズ演奏、紙芝居、手品、駄菓子屋さん、昔
遊び等、入れ替え制の部屋を巡り楽しめます。皆さま、コ
ロナも心配でしようがぜひご参加ください。

2020年10月1日発行

東日本区理事 板村哲也

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。

ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブ
をのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深
まります。

相変わらずのコロナです。一応ご近所のクラブの通常の例会
日を記しておきます。訪問の際は、訪問先にご確認ください。

- ◇10月 6日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇10月10日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇10月10日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇10月13日(火)18:30～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇10月13日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇10月14日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇10月15日(木)18:45～ 東京西クラブ
- ◆10月17日(土)13:00～ あずさ部部会/東京サンライズ
高尾の森わくわくピレッジで開催されます。
- ◇10月21日(水)19:00～ 長野クラブ
- ◇11月 3日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇11月10日(火)18:30～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇11月10日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇11月11日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇11月13日(金)20:00～ 富士五湖クラブ
- ◇11月14日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇11月14日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇11月18日(水)19:00～ 長野クラブ
- ◇11月19日(木)18:45～ 東京西クラブ

千葉ウェストクラブチャーターナイト

小山憲彦

10月3日(土)今期東日本最初のチャーターナイトが、関東
東部部大会と併せて、浅草橋ヒューリックカンファレンスで
開催されました。三密を避ける会場の都合で、東日本区、関
東東部各クラブの出席者を限定しての68名の出席でした。

第一部：開会式・会食。小さな声でのワイズソング、来賓
紹介、歓迎の言葉、開会のあいさつなどに続いて、今半のお
弁当での会食となりました。

第二部：国際加盟認証状伝達式。青木一芳さん(千葉)の司
会で、認証状伝達式(入会式)が行われ、板村理事による入会
式と認証状の伝達があり、チャーターバッジの着装がありま
した。田中アジア太平洋地域直前会長よりチャーター記念
ループタイ、東日本区よりランチョンベルなどのチャーター
キット、関東東部よりお祝い金、スポンサー千葉クラブより
バナーの贈呈がありました。新クラブは、千葉より転会の高
田さん、長尾さん、新入会の5名、担当主事の8名での船出と
なりました。航海の安全を祈ります。

山中湖センターだより

山中湖センター 本多良章さん

今年は9月28日に富士山が初冠雪となり、山頂付近が白くなった馴染み深い姿となりました。最近では最低気温が10度を下回る日も出てきましたので、いよいよ紅葉が始まる季節となりました。山中湖センターは夏のイメージが強いかと思いますが、事務所前の道にはモミジが群生しているところがあり、綺麗な紅葉を楽しむことができます。ぜひ秋の山中湖センターにお越しください。これから寒くなっていきますが、皆様体調にはお気を付けてお過ごしください。

お散歩例会

お散歩委員会

9月のお散歩例会は、猛暑とコロナの影響で延期になりましたので、10月24日(土)に開催を予定しています。幸い対面での第一例会も何とか復活し、十分に三密を避ける手立てを整えればコロナもそれほど神経質に恐れることもないような気配になってきたように思われます。とは言え、まだコロナが終息したわけでもありませんので、十分に三密を避けて、郊外の人けの少ない涼しい川の辺を散歩してはと計画しています。まだ歩いていない羽村取水口から玉川上水駅までとか、玉川上水から分かれた野火止用水を辿るとか、人けの少ない涼しい所へ出かけましょう。10月の第一例会で相談したいと思います。

予告 山中クリスマス

山中クリスマス委員会

12月5日(土)に予定されていた、東京YMCA山中湖センター主宰の「地域の子どものためのクリスマス」は、終息の見えないコロナ禍を心配する保護者の希望で、今年の開催は中止することになりました。山中湖センターもぜひ来年はサンライズの皆さまと楽しく開催したいと、お知らせがありました。

コロナのお蔭で、ワークも中止、クリスマスも中止。山中のサンライズは何もできずにこの一年を終えるかと、悲しい気持ちになります。何か山中のためにできないか、皆さま知恵をお出してください。よろしく願い致します。

編集後記

近所の栗原森林(と言うよりも雑木林)公園にたくさんのドングリが落ちる季節になりました。せっかく山ほど落ちているのに、多分鳥たちがついでにむ程度で、ほとんどは土に還ってしまうのでしょうか。ドングリを餌にする小動物は影も形もありません。以前は近くの川の辺で狸を見かけたものですが、最近姿を見かけません。散歩の途中で金木犀の甘い香りが漂ってくるのが感じられるようになりました。やっと秋になったのかと実感しています。我家のヤマトも2歳になりましたが、相変わらずヤンチャでワガママで、散歩では引きずりまわされています。柴にしては人懐っこくて甘ったれなところがかわいくもあるのですが。

(Non.O)

YMCA News

山手センター 大津桃子さん

1. 少しずつ、山手センターにもコロナ感染症前の賑やかさが戻ってきました。

例年通りイベントは開催できませんが、チャリティーウォークやバザー代替イベントなども企画中です。自然災害支援やリーダー養成募金を集める目的もありますが、ぜひ、山手センターに連なるみなさまと一緒に楽しみながらコミュニティー活動を進めていきたいと思っています。

2. 7月に発生した熊本豪雨災害による被災者支援として、熊本YMCAは球磨村役場より「旧熊本県立多良木高校避難所」の運営委託を受けました。感染予防を徹底することでボランティアの受入体制が整い、東京YMCAからも9月14日より10月末まで交替で職員9名の派遣を開始しました。同避難所には、復旧に時間のかかる被災地域からの住民約150名(9月17日現在)が避難しており、応援職員は、避難所内の衛生管理、食事補助、運動指導、避難所建物の応急修理など、避難生活全般のサポートを行っています。

3. 新型コロナウイルスの影響により、子ども対象の通常のサマーキャンプは実施できませんでしたが山中湖センター、及び野尻キャンプ場にて「家族キャンプ」を実施しました。計7回のキャンプに60家族、223名が参加し、好評でした。感染防止対策として定員を少なくし、現地集合・解散、現地のプログラムは自由参加とするなど、新しい形式のキャンプとなりました。なお、同プログラムは文部科学省の「子供たちの心身の健全な発達のための子どもの自然体験活動推進事業」の認定を受け、秋にも同様のキャンプを山中湖センターで企画しています。

4. 今後の主な行事日程

◆「チャリティーコンサート」(libyと高等学院、及びNPO日本移植支援協会の活動のために)

10月2日 会場：霊南坂教会(定員100名。有料動画配信あり。)

出演：飯靖子(オルガン)・飯頭(ヴィオラ)・nutmg(歌)

◆「第34回インターナショナル・チャリティーラン」

10月24日～11月1日 (歩数計アプリを利用した歩く競技として開催)

5. 感謝

・東京山手ワイズメンズクラブよりクラブ解散にあたり、山手センターの活動のために1,078,433円のご寄付をいただきました。

会費納入のお願い

新年度が始まりました。お早目をお願いします。

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座：6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ